障害者支援施設千年園
令和６年度第１回地域連携推進会議　議事録

１．日　時　　令和６年１２月２０日（金）　１３：００～１４：００
（１２：００～昼食の試食は希望者１名）

２．会　場　　千年園　会議室

３．出席者　　佐藤地域連携推進員、中川地域連携推進員、藪谷地域連携推進員、安田地域連携推進員
（事務局）小林、唐牛、櫻井（佐藤地域連携推進員の意思決定補助）

※三上地域連携推進員は私事都合にて欠席となる。

４．挨　拶　　小林園長から開会挨拶があった。
合わせて、既に配布済みとなっている資料「地域連携推進会議の手引き」を参考に本会議の趣旨や経緯、令和７年度からは設置義務となる旨の説明があった。
また、議事に入る前に各地域連携推進員への任命書交付と活動時に使用する各人の名札の配布があった。

５．議事概要　　小林園長の進行により進められる。
（１）議長、副議長の選出について
会議を進めるにあたり地域連携推進会議規程第５条により、小林園長から藪谷地域連携推進員へ指名があった。副議長については特に選出の必要が無いことを全地域連携推進員からの承認を得て確認された。これを受けて規程第４条２項により副議長を置かないことが承認された。また、同第４条３項による本会議の運営に必要な職員として唐牛事務員の選出が承認された。
藪谷地域連携推進員が議長席に着く。以降の進行は議長（藪谷地域連携推進員）が行う。

（２）千年園の状況報告について
小林園長から「令和６年度事業計画（令和５年度事業実績）」をもとに今年度の施設の運営状況等について報告があった。特に、利用者の高齢化・重症化に伴う長期入院による退所や新規利用者の受け入れ状況について報告があった。また、職員の採用・退職、苦情の受付と対応等についてあった。
議長が質疑を求めたが、特に無く承認された。

（３）次年度（令和７年度）の活動計画・案について
小林園長から次の通り説明があり、議長が質疑を求めたが特に無く承認された。
〇令和７年度活動計画（概要）

・会議開催～年度内開催 2 回。1 回は千年園まつり当日のまつり開催前、もう 1 回は年末とし次年度の活動計画案について検討いただく。

なお、法人独自に行っている「苦情解決第三者委員・定期活動」との合同による開催についても全会一致で承認となり、千年園まつり開催日の当日に予定することとした。

・施設内見学～各地域連携推進員が年度内 2 回の見学を都合の良い日にそれぞれ実施する。実施日とせず、実施期間の案内を通知し、その期間内で見学いただく。また、本会議の趣旨からも回数に拘らず普段から見学していただくことへの依頼が小林園長からあった。見学の際には名札を着用する。

実施期間：年度前半 1 回、年度後半 1 回、千年園まつりの 3 回

ここで、一旦会議を中断し施設内の見学（巡回）を実施する。約２０分程度の見学となる。
見学終了後、会議再開となる。

（４）要望、助言について

見学後、感想等を伺う。

・中川地域連携推進員　10 年程前にこちらに入所していた。入所当初はそれまでの入院先での医療機関との食事の違いに驚いた。こちらの食事はとても美味しくて良かった。設備、環境、職員等揃っているので安心できる。施設内は綺麗で明るく感じます。

・安田地域連携推進員　社会福祉協議会職員として、以前仕事でサービス評価を行ったことがあり、その際も環境が整っており職員の対応もゆとりが感じられゆったりした印象である。

・藪谷地域連携推進員　打合せ等での来園はあっていたが今回初めて施設内見学ができた。第一印象として、明るい、綺麗ということ。利用者さんの表情も明るく感じられる。

議長から要望、また助言について伺い、各地域連携推進員からは特に無かった。

６．その他　　特になし。

以上をもって、本日の議事を終了する。進行への協力について議長からお礼の一言があり、議長が議長席から退席した。

７．閉　会　　小林園長が閉会を告げた。

令和 6 年 12 月 27 日

記録：障害者支援施設千年園　事務員　唐牛祥子